

CASBEE® 広島

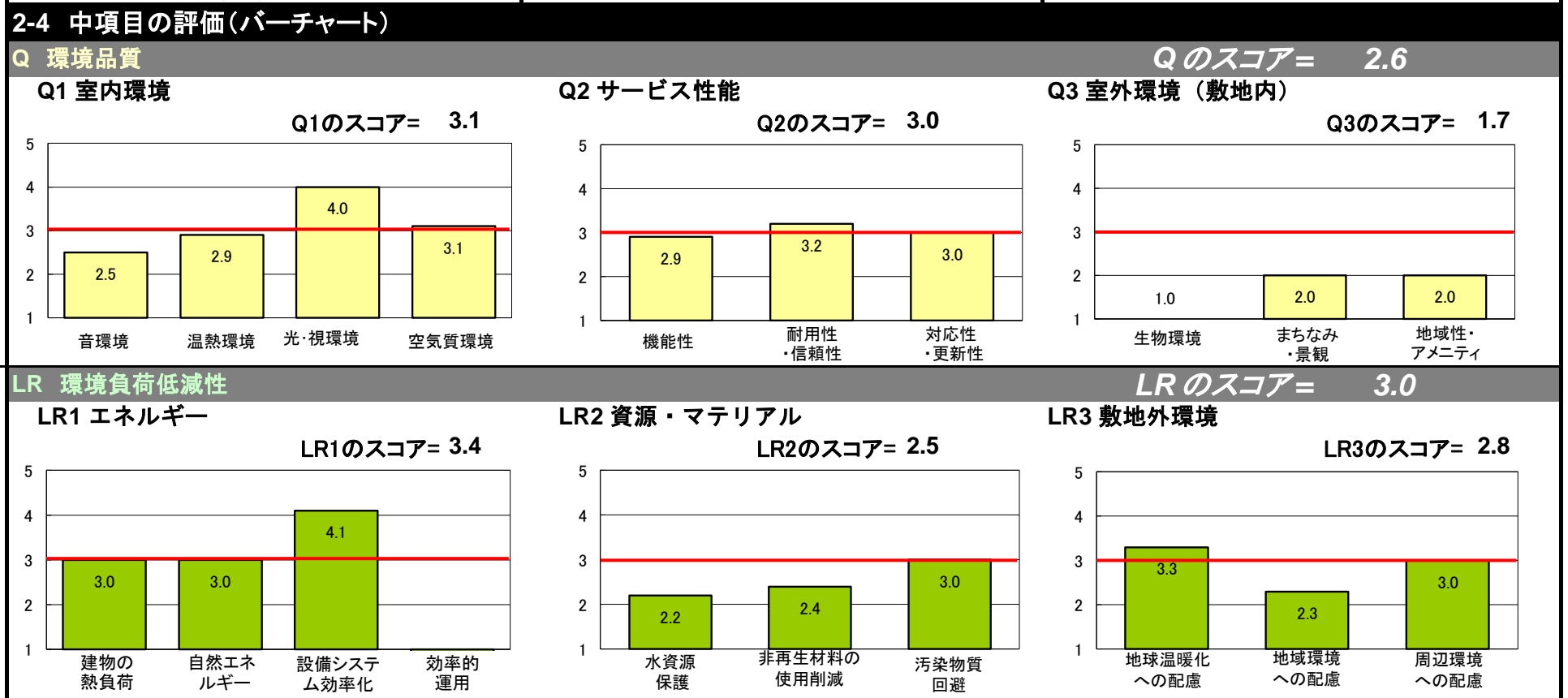
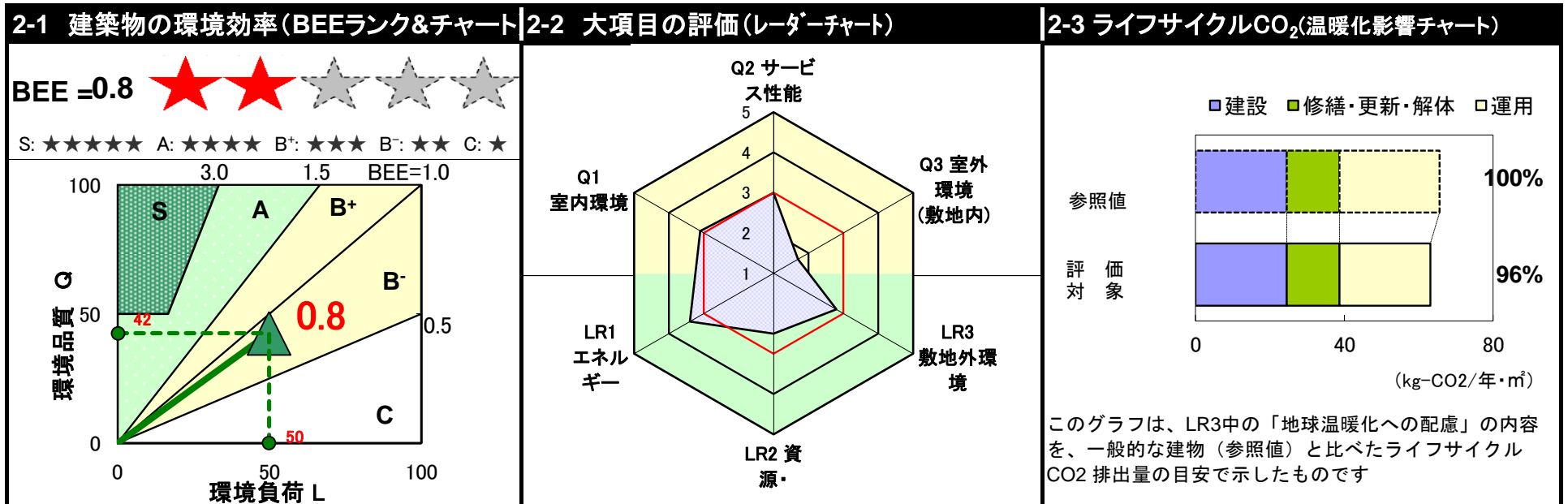
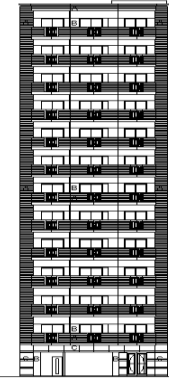
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エイトパレー40 新築工事	階数	地上13F
建設地	広島市西区西観音町1番17、1番6	構造	SRC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	60人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年3月 予定	評価の実施日	2015年2月2日
敷地面積	344 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	191 m ²	確認日	2015年2月3日
延床面積	2,110 m ²	確認者	定森淳一



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 1.5	スコア = 3.1
設計の計画上特段に配慮した事項 // LED照明の採用 // // LCCO ₂ =96%	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 45二丁掛タイルの採用 空調・給排水管は上位3種がB以上、Eは不使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される